

3 農業産出額

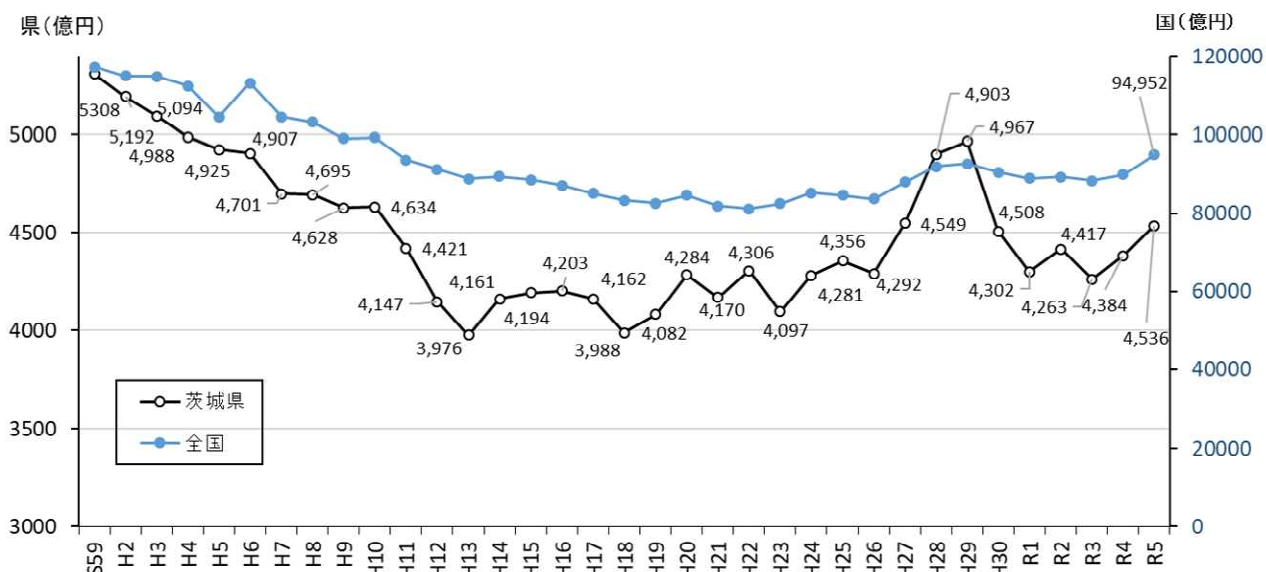
(1) 農業産出額

本県の農業産出額は、平成13年の3,976億円を底として以降、増加傾向で推移しており、令和5年は前年比152億円増の4,536億円で、全国順位は前年に引き続き全国第3位となりました。

内訳は園芸（いも類、野菜、果実、花き）が51.3%（2,328億円）、畜産が29.8%、米が15.5%であり、園芸部門の割合が高く、かんしょやメロン等産出額上位の品目が多いことも特徴です。

◇ 農業産出額推移

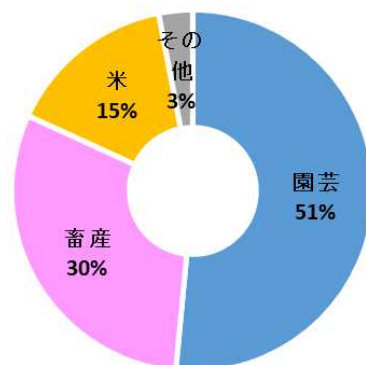
（資料：生産農業所得統計）



◇ 農業産出額と構成比

（単位：億円、%）（資料：生産農業所得統計）

区 分		年 度		R4		R5	
				産出額	構成比	産出額	構成比
合計（①＋②＋③）				4,384	100.0	4,536	100.0
耕種	耕種計 ①			2,939	67.0	3,082	67.9
	米			611	13.9	703	15.5
	麦類			6	0.1	9	0.2
	雑穀・豆類			26	0.6	20	0.4
	園芸（いも類＋野菜＋果実＋花き）			2,276	51.9	2,328	51.3
	いも類			391	8.9	375	8.3
	野菜			1,611	36.7	1,664	36.7
	果実			111	2.5	124	2.7
	花き			163	3.7	165	3.6
	工芸農作物			4	0.1	4	0.1
畜産	種苗・苗木類・その他			16	0.4	18	0.4
	畜産計 ②			1,314	30.0	1,353	29.8
	肉用牛			188	4.3	196	4.3
	乳用牛			223	5.1	236	5.2
	豚			330	7.5	405	8.9
	鶏			572	13.0	514	11.3
加工農産物	その他畜産物			1	0.0	2	0.0
	加工農産物 ③			131	3.0	100	2.2



令和5年 農業産出額内訳

※合計が総数と一致しないのは、四捨五入による。

◇ 品目別産出額順位（令和５年）

（資料：生産農業所得統計）

全国第１位	11 品目	かんしょ、かんしょ切干、メロン、ピーマン、れんこん、切り枝、こまつな、みずな、芝、くり、チンゲンサイ
全国第２位	9 品目	鶏卵、ねぎ、レタス、はくさい、日本なし、もやし、らっかせい、みつば、そば
全国第３位	6 品目	ほうれんそう、にら、スイートコーン、マッシュルーム、こんにゃくいも、みょうが

◇ 品目別農産物産出額の順位と構成比（令和５年）

（単位：億円、％）

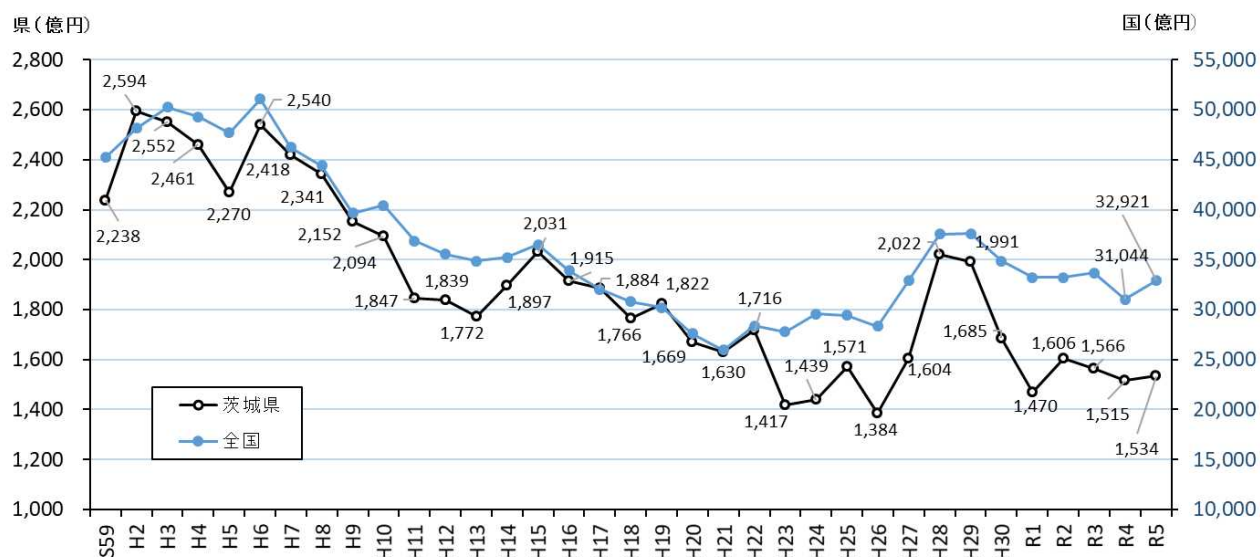
	農産物名	産出額	構成比	全国順位
順位	県 計	4,536	100.0	3
1	米	703	15.5	6
2	鶏卵	460	10.1	2
3	豚	405	8.9	6
4	かんしょ	343	7.6	1
5	生乳	226	5.0	7
6	肉用牛	196	4.3	9
7	ピーマン	143	3.2	1
8	メロン	142	3.1	1
9	ねぎ	138	3.0	2
10	はくさい	123	2.7	2
11	レタス	119	2.6	2
12	トマト	111	2.4	4
13	いちご	104	2.3	7
14	かんしょ切干	99	2.2	1
15	れんこん	88	1.9	1
16	日本なし	71	1.6	2
17	キャベツ	68	1.5	4
18	こまつな	66	1.5	1
19	ほうれんそう	64	1.4	3
20	きゅうり	56	1.2	7
21	切り枝	51	1.1	1
22	きょうな（みずな）	49	1.1	1
23	芝	41	0.9	1
24	にら	37	0.8	3
25	ブロイラー	36	0.8	20
26	すいか	35	0.8	6
27	ばれいしょ	32	0.7	4
28	なす	31	0.7	6
29	だいこん	31	0.7	8
30	くり	26	0.6	1

(2) 生産農業所得

本県の生産農業所得は、平成 26 年の 1,384 億円を底とし、令和 5 年は前年よりも 19 億上げ、1,534 億円となり、全国順位は第 3 位となりました。

◇ 生産農業所得推移

(資料：生産農業所得統計)



(3) 本県の主な農産物の生産動向

(a) 米

本県の米の作付面積は 62,500ha (令和 6 年) で全国第 6 位、生産量は約 33.9 万 t で全国第 7 位となっています。全国有数の生産量を誇る主力品種の「コシヒカリ」をはじめ、県南地域等の早場米地帯を中心に関東でも早期に収穫・出荷されている「あきたこまち」や、本県育成のオリジナル品種の「ゆめひたち」「ふくまる SL」「一番星」など、様々な特徴を持つ品種が各地域で作付けされています。

◇ 米の産出額等

(資料：農林水産統計)

	年度	本県	全国
産出額	R5 (R4)	703 億円 (611 億円)	15,279 億円 (14,015 億円)
作付面積	R6 (R5)	62,500ha (59,700ha)	1,359,000ha (1,344,000ha)
10a 当り収量	R6 (R5)	542 kg (530 kg)	540 kg (533 kg)
作況指数	R6 (R5)	103 (101)	101 (101)



◇ 水稻収穫量の推移

(資料：農林水産統計)

年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
全 国(千t)	7,986	8,042	7,822	7,780	7,762	7,763	7,563	7,269	7,165	7,345
茨城県(千t)	355	361	358	358	344	360	345	319	316	339
全国順位	5	7	6	7	7	7	6	6	7	7

また、本県では、各地域で「おいしさ」や「安全・安心」等にこだわった「地域オリジナル米」が栽培されています。

主な産地	・奥久慈の恵うまかっぺ	・潮来あやめちゃん
	・筑波北条米	・めぐみちゃん
	・うまさ駆け抜ける美浦そだち	・ななかいの里コシヒカリ
	・みずほちゃん	・笠間の粋 かさまのう米

(b) そば

本県で品種育成し、栽培されている常陸秋そばは、全国の有名そば職人から高い評価を得ています。

◇ そば収穫量

(資料：農林水産統計)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
茨城(t)	1,980	2,090	1,770	2,020	2,010	2,770	2,060	3,000	3,050	2,670
全国順位	3	2	4	3	6	4	7	3	2	3

(c) いも類

かんしょの作付面積は7,810ha(令和6年)で全国第2位、産出額は343億円(令和5年)で全国第1位となっています。

また、ほしいもの産出額は100億円(令和5年)で全国第1位となっており、シェアは9割以上を占めています。

品種については、以前の「ベニアズマ」、「タマユタカ(ほしいも用)」に代わり、近年は、生食、ほしいも用ともに「べにはるか」(甘みが強く、肉質が粘質)が主流となっています。



◇ かんしょの産出額等

◇ (資料：農林水産統計 生産農業所得統計 R5データ、作物統計調査 R6データ)

順位	県名	産出額(億円) (R5)	作付面積(ha) (R6)	収穫量(t) (R6)
1	茨城県	343(31%)	7,810(25%)	199,200(28%)
2	鹿児島県	195(18%)	9,490(30%)	218,300(30%)
3	千葉県	185(17%)	3,400(11%)	83,300(12%)
	全 国	1,096	31,800	717,000

ばれいしょの作付面積は1,590ha(令和5年)で、ポテトチップスなどの加工用品種では、「トヨシロ」、「ワセシロ」、青果用では、「とうや」、「メイクイン」、「男爵薯」、「キタアカリ」などの品種が栽培されています。

(d) 野菜

◇ 指定野菜 13 品目(ばれいしょ除く)の作付面積等

(資料：農林水産省野菜生産出荷統計 R5 年データ)

区分	キャベツ	きゅうり	さといも	だいこん	トマト	なす	にんじん
面積(ha)	2,390	459	242	1,090	879	409	794
全国順位	4	5	13	7	2	3	5
傾向	→	↘	↘	↘	↘	↘	→

区分	ねぎ	はくさい	ピーマン	レタス	たまねぎ	ほうれんそう
面積(ha)	2,010	3,280	535	3,220	175	1,340
全国順位	2	1	1	2	13	4
傾向	↗	→	→	↘	↗	↗

※傾向は、直近の3ヶ年と5年前の3ヶ年の平均面積を比較。

◇ 茨城県の作付面積が全国上位の品目(13品目外)

(資料：農林水産省 野菜生産出荷統計 R5 年データ)

区分	れんこん	メロン	みずな	ちんげんさい	みつば	カリフラワー	ごぼう
面積(ha)	1,770	1,180	996	482	157	112	787
全国順位	1	1	1	1	1	3	2
傾向	↗	↘	↗	→	↘	↘	↘

※傾向は、直近の3ヶ年と5年前の3ヶ年の平均面積を比較。

◇ メロン (資料：農林水産省 生産農業所得統計 R5 年データ、野菜生産出荷統計 R5 年データ)

- ・本県のメロンは産出額、作付面積、収穫量とも全国第1位です。

県内の主な産地は銚田市、八千代町、茨城町です。

順位	県名	産出額(億円)	作付面積(ha)	収穫量(t)
1	茨城県	142(21%)	1,180(21%)	37,500(26%)
2	熊本県	127(19%)	810(14%)	24,100(17%)
3	北海道	108(16%)	786(14%)	19,400(13%)
	全 国	682	5,640	145,300



◇ ピーマン (資料：農林水産省 生産農業所得統計 R5 年データ、野菜生産出荷統計 R5 年データ)

- ・本県のピーマンは産出額、作付面積、収穫量とも全国第1位です。

県内では鹿行地域を中心に栽培されています。

順位	県名	産出額(億円)	作付面積(ha)	収穫量(t)
1	茨城県	143(22%)	535(17%)	33,000(30%)
2	宮崎県	123(19%)	282(9%)	25,500(18%)
3	高知県	58(9%)	120(4%)	13,500(9%)
	全 国	633	3,090	144,000



(e) 果実

令和 5 年の本県樹園地面積は 5,630ha(前年比 95.9%)、果樹産出額は 124 億円(同 111.7%)で、本県農業産出額全体の約 2.7%を占めています。

主な品目には、収穫量が全国第 2 位のなし、全国第 1 位のくり(令和 5 年:3,870t)があり、その他に、りんご、ぶどう、かき、ブルーベリー等が栽培されています。

◇ なし(資料:農林水産省 生産農業所得統計 R5 年データ、果樹生産出荷統計 R5 年データ)

- ・本県のなしは、産出額全国第 2 位、結果樹面積第 2 位、収穫量第 2 位です。
- 主要な品種として、幸水(5 割)、豊水(3 割)、新高(1 割)等が栽培されています。

順位	県名	産出額(億円)	結果樹面積(ha)	収穫量(t)
1	千葉県	81(11%)	1,250(13%)	22,400(12%)
2	茨城県	71(10%)	846(9%)	19,400(11%)
3	栃木県	53(7%)	704(7%)	15,800(9%)
—	全 国	716	9,820	183,400



(f) 花き

本県の花き生産は、小菊、グラジオラス等の切り花の他、若松、千両、柳などの切り枝類など露地栽培が大半を占めています。

本県花きの令和 5 年の栽培面積は 3,711ha(前年比 100.1%)、令和 5 年の産出額は 165 億円(同 101.2%)で、本県農業産出額全体の約 3.6%を占めています。

◇ 花きの種類別作付面積

(資料:農林水産省 花き生産出荷統計 R5 年データ、花木等生産状況調査 R5 年データ、芝は茨城県調べ R5 年データ)

種 類	作付面積(ha)	主要品目等
切花類(切枝類含む)	545	切枝、小菊、ばら、グラジオラス等
鉢物類	70	シクラメン、洋ラン等
花壇用苗物類	66	パンジー等
芝	3,030	
計	3,711	



(g) 畜産

近年、生産者の高齢化や飼料価格の高騰などから家畜飼養戸数は減少傾向にあります。

令和5年畜産産出額は1,353億円であり、本県の農業産出額の約29.8%を占めており、全国順位では第8位となっています。畜種別では、鶏は514億円で第7位（うち鶏卵は460億円で第2位）、豚は405億円で第6位、生乳は226億円で第7位、肉用牛は196億円で9位であり、全国の中で上位に位置しています

また、本県を代表する畜産物として、銘柄畜産物の「常陸牛」、「常陸の輝き」、「ローズポーク」、「奥久慈しゃも」が育てられています。

◇ 本県の家畜飼養頭羽数（R6.2.1 現在）の推移

（資料：畜産統計）

	乳用牛 飼養頭数(頭)	全国 順位	肉用牛 飼養頭数(頭)	全国 順位	肉豚 飼養頭数(頭)	全国 順位	採卵鶏 飼養羽数(千羽)	全国 順位	ブロイラー 飼養羽数(千羽)	全国 順位
H24	28,600	8	53,600	16	591,900	6	12,534	1	(1,707)	－
H25	27,900	8	53,900	15	582,900	6	13,151	1	1,717	17
H26	26,700	8	52,800	14	559,500	6	12,648	1	1,487	18
H27	25,500	8	51,000	14	(540,600)	－	(13,295)	－	(1,660)	－
H28	24,200	8	50,200	15	557,700	6	12,840	1	1,613	17
H29	24,100	8	49,700	15	546,300	6	13,433	1	1,552	17
H30	23,800	8	49,700	14	552,000	6	13,879	1	1,233	21
R1	24,500	7	49,200	14	466,400	6	15,167	1	1,135	21
R2	24,300	7	50,200	15	(482,300)	－	(15,863)	－	(1,765)	－
R3	23,800	7	49,900	16	513,400	6	17,756	1	1,327	19
R4	24,000	7	49,400	16	420,700	7	15,142	1	1,435	20
R5	24,400	7	52,200	15	458,400	7	12,652	2	1,265	19
R6	23,200	7	52,300	14	424,000	7	12,310	2	1,350	19

※平成27年及び令和2年の肉豚、採卵鶏、ブロイラーの飼養頭羽数、及び平成24年のブロイラーの飼養羽数は畜産課の調査結果を（ ）で参考値として記載する。

(4) いばらきの野菜・果物・肉の買える店、食べられる店

茨城県産品を取り扱う販売店や料理店の店舗を指定し、イメージアップや販売促進を図っています。

買える店：年間を通して茨城県産農産物を販売している店

食べられる店：茨城県産の食材を使ったメニューを提供する料理店

区分	買える店（うち県外）	食べられる店（うち県外）
県産品販売指定店、提供店	288（－）	211（3）
常陸牛販売指定店・推奨店	289（107）	368（120）
常陸の輝き販売指定店・飲食指定店	33（3）	51（12）
ローズポーク販売指定店	152（19）	63（7）
奥久慈しゃも料理店・販売店	62（25）	165（70）

※海外店舗を含む

（R7.3 現在）

参考資料：本県オリジナル品種や、ブランド化を目指す品種等

品 種 名	概 要	
水稻 ふくまる SL		茨城県オリジナル水稻品種「ふくまる SL」は、これまでの「ふくまる」にイネ縞葉枯病抵抗性を付与した品種で、R2 年に県の奨励品種に採用及び品種登録出願公表しました。大粒で、炊き増えがよく、冷めても粘りがあり食味が低下しにくい品種です。また、高温の年にも白未熟粒の発生が少なく、品質が安定しています。現在は、中食・外食向けに加えて、家庭用の精米にも取り組むなど、販路の拡大を進めています。 参考)栽培面積：R1 年 754ha、R2 年 796ha、R3 年 975ha、R4 年 1,003ha、R5 年 1,236ha、R6 年 1,333ha
常陸大黒		茨城県オリジナル花豆品種「常陸大黒」は、ベニバナインゲンとしては国内初の種皮色が黒一色で、輝くような光沢のある高品質・大粒の品種です。H14 年に品種登録しました。現在は県北中山間地域を中心に栽培されています。県内の企業によって菓子類等の加工品も開発されています。 参考)栽培面積：H28 年 472a、H29 年 347a、H30 年 230a、R1 年 108a、R2 年 67a、R3 年 80a、R4 年 52a、R5 年 46a、R6 年 22a
メロン イバラキング		茨城県オリジナルメロン品種「イバラキング」は、上品な香りと甘さ、なめらかな口あたりとジューシーな果肉が魅力の春メロンで、H22 年に品種登録しました。低温でも肥大性が良く、本県産の通常の春メロンよりも 1 割以上果実が大きくなります。現在はトップブランド化を目指し、認知度の向上と贈答需要の拡大に取り組んでいます。 参考)栽培面積※2：R1 年 32.9ha、R2 年 38.5ha、R3 年 44.0ha、R4 年 47.0ha、R5 年 49.5ha、R6 年 51.0ha ※2：収穫年の栽培面積
なし 恵水		茨城県オリジナル梨品種「恵水」は、9 月上旬～下旬に収穫できる中生品種で、H23 年に品種登録しました。平均糖度は 13%と高く、酸味は少な目で、果実は 600 g 前後の大玉で食べ応えがあります。現在はトップブランド化を目指し、産地とともに、1 万果に 1 果と言われる「幻の恵水」の取組等による認知度向上を図っています。 参考)栽培面積(成木換算)：H30 年 18.6ha、R1 年 22.5ha、R2 年 27.4ha、R3 年 33.8ha、R4 年 38.6ha、R5 年 43.2ha、R6 年 47.5ha
ぶどう シャインマスカット		農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所で育成されたぶどう「シャインマスカット」は、平成 18 年 3 月に品種登録された欧州系品種です。果皮色が輝くような黄緑色で、上品なマスカット香があり、肉質硬く、食味も良好で皮ごと食べられます。茨城県では、独自に高品質栽培技術を開発し、普及を図っています。 参考)栽培面積：H30 年 11.4ha、R1 年 11.4ha、R2 年 11.6ha、R3 年 11.5ha、R4 年 14.0ha、R5 年 15.3ha、R6 年 17.1ha
いちご いばらキッス		茨城県オリジナルイチゴ品種「いばらキッス」は、H24 年に品種登録しました。果実の形状、甘さと酸味のバランスが良く食味が優れます。生産技術の普及、生産の拡大、品種の認知度向上を進めています。 参考)栽培面積：R1-2 年 1,095a、R2-3 年 1,120a、R3-4 年 1,193a、R4-R5 年 1,239a、R5-R6 年 1,263a、R6-R7 年 1,234a
花のオリジナル品種		県オリジナル品種として、小菊 15 品種、グラジオラス 5 品種、カーネーション 3 品種、千両 2 品種を育成、品種登録を行い、花きの生産振興を図っています。 小菊「常陸サマーライト」(写真左)栽培面積：R5 年 50a、グラジオラス「常陸はなよめ」(写真右)栽培面積：R5 年 65a